

世界法年報

第32号

2013年3月

お二人の世界法先達を悼む	世界法学会理事長 位 田 隆 一	1
「災害と世界法」		
論 説		
自然災害と国際法の理論		
原子力災害と人権	東北大学教授 植 木 俊 哉	3
原子力災害と国際環境法	神奈川大学教授 阿 部 浩 己	23
——損害防止に関する手続的規律を中心に——		
	北海道大学教授 児 矢 野 マ リ	62
厳格・拘束的かつ普遍的な原子力安全 基準の設定と実効的遵守管理に向けて		
——福島原発事故を契機とした IAEA による 取組みの現状と課題——		
	大阪学院大学准教授 繁 田 泰 宏	127
原子力損害賠償条約と日本の対応	在ロシア大使館公使 道 井 緑 一 郎	160
国際人道システムの発展と東日本大震災		
国連人道問題調整事務所 (UNOCHA) 神戸事務所長 国土交通省総合政策局国際政策課	渡 部 正 樹 夫 村 上 威 夫	195
災害と法と課題	愛知学院大学教授 芹 田 健 太 郎	216
学会だより		
2013年度研究大会のお知らせ		
2012年度学会活動記録		
世界法年報保存分とバックナンバーの処理方法 (改訂)		
